

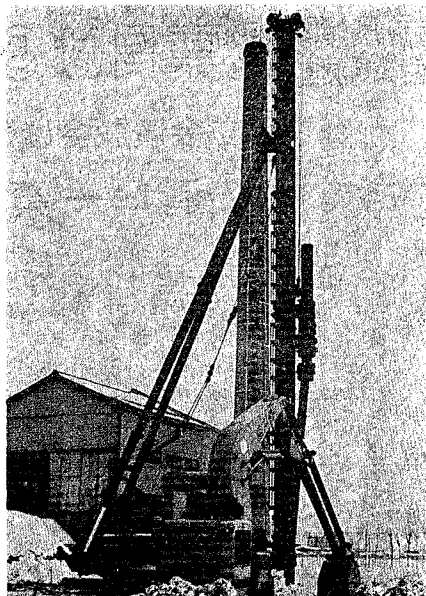
新炉建設にも着工 —倍増するゴミ処理能力— 8月には完成

新しく「ゴミ焼却炉」を新築するための工事が、このほど寒風について焼却場脇に「クイ打ち」から始まりました。



いま、市の焼却場へ運び込まれるゴミの量は1日50トンにも。こんど新しい焼却炉ができると、1日70トン、収集車にすると70～80台分の量が消化できることになります。

新炉の完成は、ことしの8月、処理能力はいっきに倍増します。



能代川の木橋はすべて永久橋に すすむ掛け替え事業

能代川にかかる市内の木橋はすべて永久橋に—と市では、道路環境の整備に合わせ橋の掛け替えに全力をあげています。

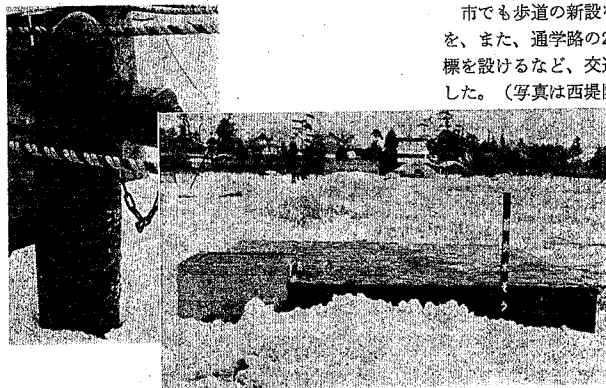
今年度は、すでに柵目木—滝谷本町を結ぶ「鉦盛橋」を昨年の6月に立派な永久橋に掛け替えを終わりました。また、引き続き上流の「桃源橋」（飯柳地内）も、そして、能代川にかかる橋の中でも一番交通量の多い「山先橋」も、いま掛け替えをするための工事を急ピッチで進めています。



整備もすんだ交通安全施設

交通安全は、市民だれもの願いです。

市でも歩道の新設をはじめ、市内の24か所に道路反射鏡を、また、通学路の20か所には道路標識、そして視線誘導標を設けるなど、交通安全施設の整備を積極的に行ないました。（写真は西堤防線に新設された安全歩道）



消火栓・防火水そう

市内各所に新設

消火作業に万全を期そうと市内の7か所に「消火栓」を、8か所に防火水そうを新たに設けました。

このほか、消防車用の車庫の増築工事もあります。

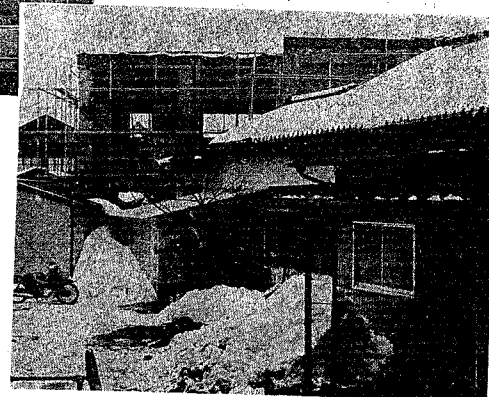
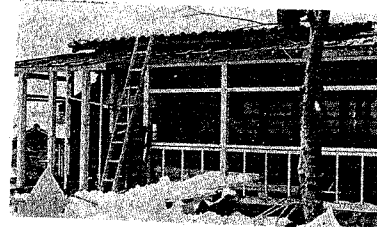
「全員入所」に応え

保育施設を整備

県内でもまれな充実した保育施設が、まもなく完成します。

市では、家庭での保育に欠ける子どもたちの「全員入所」に応じて、いま一生懸命に施設の整備を急いでいます。

（写真左は正面から見た第一保育所の新築工事、下は増改築も順調に進む第二保育所、左下は市立として、この4月から新しくスタートを切る南保育所の増改築工事）



教育施設も一生懸命に

には力を入れました。

今年度の教育施設の整備は—
〇…二小屋内運動場を増築すること。

〇…阿賀小、小合東小にプールを建設したこと。

〇…新関中学校などの学校用地の買収と整地を終わったこと。

〇…市内全部の小中学校に石油ストーブと机・椅子の入れ替えをして、教育備品の整備をはかったこと。

〇…五中や一中などで校舎の補修などを行なったこと。
—など、教育施設の整備、充実

運動場の増築と

プールを新設

第二小学校屋内運動場の増築工事が、5月完成を目指すすめられています。

この工事ができ上がると、運動場部分とステージ部分が増築されて、いまのちょうど1.5倍の広さをもつ大きな体育館に変わります。

（写真右は基礎工事も終わった二小体育館と、昨年の夏完成になった阿賀小プール左下、小合東小プール写真下）

